

多摩地域自治体における プラスチックごみ減量・資源化の取り組み

ごみ・環境ビジョン 21 運営委員 小野寺 勲

海洋プラスチックごみの削減や、地球温暖化の原因となる焼却によるCO₂排出の削減、資源としての有効活用などのため、さらなるプラスチックごみの減量・資源化が求められています。本稿では、多摩地域自治体におけるプラスチックごみ減量・資源化の取り組み状況について取りまとめました。



写真／一般社団法人JEAN

▶ プラスチックごみ減量の促進

● プラスチックごみ減量促進のための施策 (仕組みづくり)

① 資源プラスチック処理手数料 (17 自治体)

容器包装プラスチック(トレイのみは除く)を分別収集している26自治体のうち、17自治体が資源プラスチックの収集処理を有料化しています。

処理手数料(中袋・円/ℓ)は、1ℓ当たり2円が4自治体、2円未満が13自治体となっています。処理手数料が2円の場合は、1人1日当たりプラスチックごみ(資源を含む)排出量が少なく、減量促進効果が大きい。

また、可燃・不燃ごみ処理手数料に対する資源プラスチック処理手数料の比率は、同額が5自治体、半額以下が12自治体。半額以下の場合、資源化促進効果を期待して低めに設定されているが、実際にはその効果は限定的。

② 給水機の設置 (7 自治体)

マイボトルの持参を促進し、ペットボトルごみの削減を推進するため、7自治体が公共施設にマイボトル専用給水機の設置を進めています。

③ リユース食器の貸出 (10 自治体)

イベントなどで使用されるプラスチックや紙の使い捨て食器を削減するため、10自治体が無料または有料でリユース食器(ポリプロピレン製)の貸出を行っています。

● プラスチックごみ減量促進のための啓発

プラスチックごみ減量を促進するため、プラスチックごみ減量の目的や取り組みについて以下のような啓発を行っています。

- ・海洋プラスチックごみ削減のため(18自治体)
- ・マイバッグ・マイボトルの持参(27自治体)
- ・バラ売り・簡易包装・詰め替え用容器の選択(22自治体)
- ・使い捨てプラスチック製品の使用削減(21自治体)

▶ 店頭回収の活用

店舗の協力を得て、ペットボトルやトレイのリサイクルを促進するとともに、自治体での収集処理を減らすため、以下の店舗の店頭回収の利用を呼びかけています。コンビニ・ドラッグストアでの店頭回収協力店の拡大が課題です。

- ・スーパー・生協(24自治体)
 - ・コンビニ・ドラッグストア(11自治体)
- セブン・イレブンは、5市の店舗にペットボトル回収機を設置。

▶ プラスチックごみ資源化の促進

● プラスチックごみ資源化の施策

① 容器包装プラスチック分別収集 (26 自治体)

容器包装プラスチック(トレイのみは除く)を分別収集している自治体は、全国では67%(2021年度)にとどまっているのに対し、多摩地域では30自治体中26自治体(87%)に達しています。

② 製品プラスチック分別収集 (10 自治体)

2自治体がプラスチック資源循環法(以下、プラ新法)の実施に対応して製品プラスチックの一括回収を開始しており、一方、8自治体はプラ新法実施以前から自主的に製品プラスチックを分別収集しています。

● プラスチックごみ資源化促進のための啓発

プラスチックごみのうち資源化されているのは3割程度にとどまっており、資源としての分別排出を促進する必要があります。分別・資源化に対する意識向上に向けて、分別・資源化の目的や実際の状況について以下のような啓発が行われているものの、こうした啓発を行っている自治体は限られています。

- ・焼却によるCO₂排出の削減のため(7自治体)
- ・資源としての有効活用のため(16自治体)
- ・資源プラスチックのごみへの混入の見える化(9自治体)
- ・資源プラスチックのゆくえの見える化(17自治体)

多摩地域自治体のプラスチックごみ減量・資源化の取り組み一覧

自治体名	プラスチックごみ減量の促進							店頭回収の活用		プラスチックごみ資源化の促進						
	施策			啓発				協力店		施策		啓発				
	資源プラ処理手数料 (中袋・円／ℓ)	給水機の設置	リユース食器の貸出	海洋プラごみ削減のため	マイバッグ・マイボトルの持参	詰め替え用容器の選択	バラ売り・簡易包装・使い捨てプラ製品の削減	スーパ－・生協	コンビニ・ドラッグストア	分別収集	容器包装プラ	製品プラ分別収集	排出の削減のため	焼却によるCO2	資源としての有効活用のため	資源プラのごみへの混入の見える化
八王子市				●	●		●	●	■	●						
立川市			●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
武蔵野市				●	●	●	●	●		●						●
三鷹市				●	●	●	●	●	●	●	●			●		
青梅市	0.8			●	●	●	●	●		●				●		●
府中市	1.0		●	●	●	●	●	●		●				●		●
昭島市	1.5	●	●	●	●	●	●	●		●	●					
調布市			●	●	●	●	●	●		●					●	
町田市	0.8	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●			●	
小金井市	2.0	●	●	●	●	●		●	■	●	●	●	●	●	●	●
小平市	1.0		●		●	●		●	■	●				●		
日野市	2.0	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
東村山市	0.8	●			●	●	●	●		●				●		●
国分寺市				●	●	●	●	●		●		●	●	●		
国立市	1.0				●	●	●	●	●	●				●		●
福生市					●	●	●			●	●			●		●
狛江市	2.0	●		●	●			●		●	●					●
東大和市	2.0				●	●		●	■	●						●
清瀬市	1.0									●					●	●
東久留米市	1.0				●	●	●	●		●						
武蔵村山市	1.0			●	●	●	●	●		●				●	●	
多摩市	0.5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●
稲城市	1.0			●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
羽村市			●		●	●	●	●	●	●	●			●		●
あきる野市				●	●	●	●	●				●				
西東京市	0.5			●	●	●	●	●	■	●				●		●
瑞穂町					●	●	●			●						●
日の出町			●		●	●	●									
檜原村																
奥多摩町						●										
自治体数	17	7	10	18	27	22	21	24	11	26	10	7	16	9	17	

※啓発は、最近3年間に、ホームページ、ごみ情報紙、広報紙、ごみ分別ガイドなどの広報媒体を使って行われているもの。 ■セブン-イレブンの店舗にペットボトル回収機を設置。ペットボトルの分別収集は全自治体が実施。